



澄心

発行日 令和2年12月23日

発行 二本松市立安達中学校

二本松市油井字田向100番

53 - 2104 FAX53 - 2105

責任者 渡邊 健順

充実の2学期終了

～感染予防を忘れずに、楽しい冬休みを～

長かった2学期も、本日で終了となりました。今学期は、コロナ禍ではありましたが、学校としては感染予防をしたうえで、できることには取り組んでいくことを考え、学校行事等を行って参りました。その結果、生徒達のすばらしい活躍が校外で見られ、充実した2学期とすることができました。様々な成果は、生徒たちの頑張りはもちろんですが、保護者の皆様のお力添えによるところも大きいと感謝しております。また、地域の方々からの暖かい見守りや、ご支援があつてのことと思います。ありがとうございました。

12月24日(木)から1月7日(木)まで冬休みになります。生徒の皆さんは、継続して感染症予防をし、先生方から指導された冬休みの過ごし方をしっかり確認して過ごしましょう。この冬休みは、今まで通りにはいかないことが多いと思いますが、宿題や2学期の復習、受験勉強、部活動、家事の手伝い、家族とゆっくり過ごすなど、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。

1月8日(水)から3学期がスタートします。始業式では、元気な姿で再会できることを楽しみにしています。感染症予防、体調管理も含め一年の終わり方をしっかりして、心身ともに健やかに新年を迎えられるようにしてほしいと思います。

さて、今年も毎年恒例になっている「今年の漢字」が先日発表になりました。今年の漢字は「密」。

新型コロナウイルス感染症が日本を含め世界的に流行し、年初から現在に至るまで日々の活動が制約された一年、多くの人々が「密」という漢字一字を意識続けた。

大切な人との関係が「密」接になり、人とのつながりの大切さを再認識する機会になったという声も・・・等

公益財団法人 日本漢字能力検定協会より



安達中でも、生徒会が全校生に今年の漢字、来年の漢字のアンケートを行いました。結果は以下のとおりです。

今年の漢字(1位)

1年生	2年生	3年生
新	密	苦・密
【理由】新しくできた友だち、新しい生活スタイルの中での学校生活が始まったから。	【理由】小池都知事が「三密」と言っていて流行語大賞にもなったから。コロナ禍で三密に気をつけて生活していたから。	【理由】苦・・・コロナウイルスの影響により、中体連がなくなったり、友だちと会えなくなったりなど、苦しい思いをたくさんしたから。 密・・・今年は新型コロナウイルスの影響で「密」を避けた生活をさせられたから。

来年の漢字(1位)

1年生	2年生	3年生
新	勉	新
【理由】新しい生活でクラスの人と過ごしたい様々なことがありそうだから。新しいことにチャレンジしたいから。	【理由】受験があるので、たくさん勉強する1年になると思ったから。テストや入試もあるし、勉強に追われ、勉強しないといけなから。	【理由】今年はコロナで混乱した1年になってしまったが、来年も例年とは異なる生活になると思う。その中で、様々な考えを出し合い新しい生活をし、その中に新たな楽しみを見つけて欲しいから。

苦しい中でも前向きな考えが多く感心しました。来年は、今年以上によい年にしたいですね。



希望を持って生活し、学級集団等のよりよい人間関係づくりに努める。
 ・ 学級活動、係活動の活発化

- 1日(水) : 元日
- 8日(金) : 第3学期始業式 / 始業式 + 清掃 + 学活 + 2・3・4 / 職員会議
弁当持参、部活動なし
- 11日(月) : 成人の日
- 13日(水) : 運動器検診(1年・2、3年対象者)
- 14日(木) : 教員研修会のため午前中授業 **部活動なし**
- 15日(金) : 学年末テスト(3年) **部活動なし**
- 18日(月) : 学年末テスト(3年)
- 19日(火) : スキー教室事前指導
- 20日(水) : 1年スキー教室 1・2年生弁当持参 3年給食 **部活動なし**
- 27日(水) : **部活動なし**



えがお つなごう 二本松

二本松市の小中学校では、コロナ禍の中、「えがお つなごう 二本松」のキャッチフレーズのもと、地域を元気づける活動を積極的に行おうと活動を進めています。本校でも各委員会で企画し実践しています。一例を紹介すると、JRC委員会では、地域の特別老人ホームへ応援の手紙を送りました。図書委員会では、しおりを作り、二本松市図書館へ届けました。中央委員会では、全校生を元気づけようと全校生に川柳を募集し、作品を校内に掲示しました。以下に作品の一部を紹介します。



頑張れと 仲間の声援 聞こえてる	3年 狩野 茉耶
この時期を のりこえてから 笑顔さく	3年 松山 絢音
たくさんの 心つなげて 乗り切ろう	2年 寺田 大真
がんばっぺ この壁みんなで 乗り越えよう	2年 安齋 結愛
はなれても 心でつながる 笑顔の輪	1年 橋本 知歩
大丈夫 不安な気持ち 吹き飛ばそう	1年 小泉 友那



環境安全委員会では、二本松警察署と連携し、年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動期間に合わせて交通事故防止にむけた街頭運動を行いました。警察署員の方の立ち会いのもと、寒い中でしたが、生徒たちはしっかりと呼びかけを行いました。

元気を発信する安達中生、頑張っています！

新型コロナウイルス感染症～差別や偏見の防止に向けて～

新型コロナウイルスの感染者が福島県内でも増加しています。18日(金)に学校での対応についての文書を配付しましたので詳しくはそちらをご確認いただければと思います。感染予防の他に、感染による差別や偏見防止の指導も継続的に行っていますが、生徒のみならず教師や保護者の皆様もしっかり考えていくことが必要です。

大切なこととしては、新型コロナウイルスへの感染は誰にも起こりうることを、まずはみんなで理解することだと思います。気づかないうちに感染するという知識を共有する必要もあります。そしてさらに心にとめておくこととしては、感染者は加害者ではないこと 感染症の発生は不祥事ではないこと 換気やマスクの着用の徹底などでリスクを減らせるなど...。差別や偏見の防止のために、ご家庭でも話題にいただければと思います。